

# 総合診療専門医 秋田県総合診療医養成プログラム

定員  
3名



プログラム責任者  
総合診療科  
齊藤 崇 副院長

専門研修  
担当者  
連絡先

近藤 麻美子 総務管理課係長  
TEL.018-880-3000 FAX.018-880-3040  
E-mail akikumi@akikumihsp.com  
HP http://www.akikumihsp.com



## プログラムの特徴

当研修センターは「総合診療医」育成を目的とした秋田県からの委託事業として2012年4月設置されました。既に新専門医制度で19番目の基本領域として発足した「総合診療医」後期研修プログラムの祖案となった日本プライマリ・ケア連合学会の「家庭医療後期研修プログラム」の認定を受け、過去6人の受入実績があります。

当院では救急部門、総合診療部門を統合した救急総合診療部を設置し、救急患者数、救急車搬入実績とも県内随一である他、初期臨床研修医受入実績も県内最大規模となっており、豊富な症例を誇るのみでなく研修環境の整備に力を注いできました。内科系診療だけでなく、小児科診療、緩和ケア部門、地域医療連携センター、訪問看護ステーションなど総合診療に必須な研修体制も整っています。また、連携病院はいずれもそれぞれの地域のcommunity hospitalとして長い実績と信頼を得てきた施設です。プログラムは3年を基本としていますが、連携病院での研修は通年で1-2年、あるいは半年ないし1年ずつ2カ所などアラカルトチョイス可能となっています。また、秋田県の総合診療医育成事業の要として県内4つのプログラムで作るコンソーシアム運営母体として「ポートフォリオ発表会」「ER & GPカンファランス(年4回)」「地域医療と総合医シンポジウム(年1回)」等様々な合同研修企画を行っています。

## プログラムの説明

プログラムの要件として定められた「内科」「救急」「小児科」「総合診療Ⅱ(病院総合診療部門)」及び関連する領域の選択研修の2年間で、また「総合診療Ⅰ(診療所・中小病院での外来診療、在宅診療)」を連携先の湖東厚生病院、藤原記念病院、市立大森病院、大館市立扇田病院、北秋田市民病院で1年行うこととしています。

## 専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

### ■指導医

齊藤崇(総合診療)、佐左部大(緩和ケア・救急医学)、畑澤千秋(小児科)

### ■施設認定

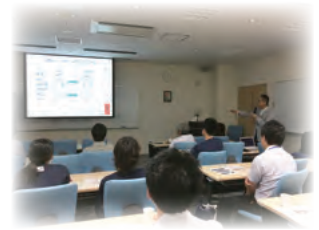
地域がん診療連携拠点病院、日本内科学会認定教育病院、日本血液学会認定血液研修施設、日本循環器学会専門医研修施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本呼吸器学会関連施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本消化管学会胃腸科指導施設、日本胆道学会指導施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会教育関連施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、日本プライマリ・ケア連合学会認定家庭医療後期研修プログラム(Ver2)

### ■基幹施設

秋田厚生医療センター

### ■関連施設

湖東厚生病院、藤原記念病院、市立大森病院、大館市立扇田病院、北秋田市民病院(5施設)



## 取得までのキャリアパス

